

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 22
令和元年11月 8日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

○BBモフラン&ジャンボ の公演から ～ 楽しい国際理解教育の1時間でした。～

11月9日(土)は、八東フェスティバル
・13:00より ・八東体育文化センターにて

八東フェスティバルを前にした10月30日(水) 社団法人県教育関係職員互助会の御支援で、アフリカパーカッションの公演を八東体文センター・遠見山アリーナで開催しました。

「アフリカの鼓動 BBモフラン&ジャンボの『うたおう! おどろう! みんなでジャンボ!!』」と題して、約1時間公演していただきました。



本物に触れる貴重な経験でした。合計5名の方にきていただきました。アフリカコンゴ生まれの方2名、アフリカアメリカンの方1名、日本人の方1名、そして、リーダーの BB モフランさんの合計5名での公演でした。

5名でもその音とリズムは迫力あるものでした。中でも太鼓のすばらしい音、高音を奏でる音には、感動しました。トーク太鼓の面白さもあり、アフリカの太鼓の音とその音色には終始感動しました。

また、リーダーのモフランさんは、ミュージカル「ライオンキング」の最初の日本公演の時、アフリカのパーカッションを演奏された方で、「ライオンキング」の冒頭の部分「サークルオブライフ」を演奏されたときは、生の演奏に感動しました。

こうした演奏だけでなく、日本語とアフリカの言葉の違いなども教えていただきました。同じ音でも日本とアフリカでは、意味が全く違うことも学ぶことができました。例えば、①日本語の「こんばんは」の音は、アフリカでは「ここそうじして」の意味、②「みそスープ」は、アフリカでは「めだまスープ」、③「かたこり」は、「気をつけて」、こうした同じ音でも、日本語と全く意味が違う言葉のことも、楽しく勉強することができました。

子供たちの代表も太鼓の演奏体験もできました。代表の児童がモフランさんたちと一緒に、太鼓で全校の歌をリードしてくれました。

終始、元気なみなさんの声や動作に魅了され、全校の子供たちみんなが、エネルギーをもらえるような楽しく参加できる演奏会でした。アンコールのリクエスト体験もでき、1年生もノリノリの楽しい公演でした。



○人権教室にて ～ 3年生の人権学習から ～

10月31日、人権擁護委員さんが4名来校され、3年教室で3年生対象に人権教室を行いました。

はじめに人権擁護委員さんのお話があり、それを受けて、鎌谷教諭が人権読本「種をまこう」の中から、「教えてくれてありがとう」というお話をもとに、授業を行いました。白いつえを持った視覚障がい者の方への、幼い女の子の行動について、みんなで考える教材でした。子供たちは、この教材を通して、困っている方があればどう行動するのか。みんなで一緒に考えていました。子供たちは、困っている人があれば、勇気を出して、声をかけたり手助けをしてあげるなど、たくさんの意見を発表していました。相手の立場に立ち、勇気を持って行動することの大切さについて考える大切な時間となりました。

また、この学習に先立ち、人権読本の巻頭にある「種をまこう」という詩の学習を、人権擁護委員の浅井知寿子先生(元安部小校長)と一緒に学習しました。みなさんも下の詩を、是非、御一読下さい。

種をまこう
種をまこう
心の中に種をまこう
私の心
あなたの心
みんなの心に
種をまこう
生まれたばかりの
「人権」という名の
種をまこう
そして
「思いやり」
という名の水と
「愛」
という名の栄養を
たっぶり
たっぶり
そそいであげよう
みんなの
「笑顔」という名の
陽をあびて
きつと芽が出る
花が咲く
やがて
大きな幸せの
実がみのる

○6年生の化石教室より ～ タイムスリップ体験学習 ～

理科の学習の一環として、10月28日に県立博物館の地学担当の田邊さんと渡邊さんに、鳥取県内の化石標本を持参いただき、理科の時間で化石の勉強をしました。

県内で採掘された実際の化石を見ることができ、化石の成り立ちについても専門家の方に、詳しくわかりやすいお話を聞くことができました。

実際の化石を自分の目で見ることができ、理科の学習もより一層深まったことと思います。子供たちの感想にも初めて見るものにとっても心動かされた様子が書かれていました。また、学習の中で八東地域にも化石があることを知り、子供たちも八東を知る勉強にもなりました。

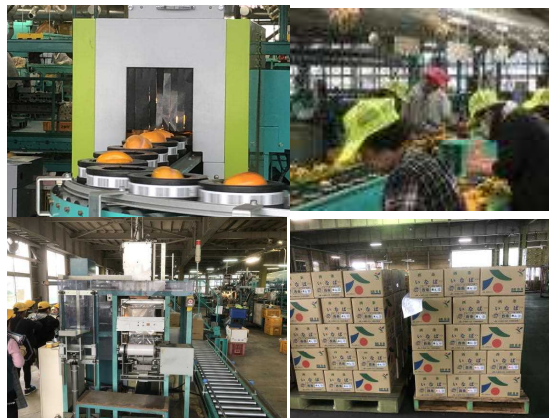
八東地域が、昔は、海の底だったと言うことに驚いていたようです。昔の生命の痕跡を、化石を通して学ぶことで自然や科学への興味関心が更に一層深まっていくことも期待しています。

未来の科学者の誕生を期待します。学校でも様々な機会を通して、子供たちの学びへの意欲を喚起しています。



【左:学芸員の方の説明に聞き入る子供たち
右:理科室いっぱいにはげられた化石の標本】

○八東の特産物・柿について学習 ～ 3年生地域学習から ～



【八東選果場の様子から】

3年生は、今年も春から地域の特産物、なしや柿について勉強しています。

10月29日には、選果場に出かけ、細田場長さんからお話を聞き、西条柿の選果の様子や箱詰めを学習してきました。ベルトコンベアに乗り、たくさんの柿が自動で選別されていく様子を見学しました。帰りには、柿のプレゼントとすてきなクリアファイルも頂きました。

また、今週は、学校で渋抜き行程を経て作る淡柿・漬柿（あわしがき・あわせがき）の方法も八東フルーツ観光園の中屋さんに教えていただき、たくさんの柿も頂きました。渋い柿をおいしく食べる昔の人の知恵を学ぶ機会にもなりました。

こうした学習を経て、八東の豊かな自然とフルーツの里八東を体感しています。

○各種表彰 ～ 日々の学習の成果も表彰しています。 ～

○郡児童図画作品展

- | | | | |
|-------------|-------|------------|--------|
| (1年) 大平 楓 | 澤田 旭斗 | (2年) 小椋 玲輝 | 中村 颯一郎 |
| (4年) 中嶋 悠介 | 中村 創 | (5年) 油谷 勇吾 | |
| (6年) 富士原 康平 | | | |

※今週の八東フェスティバルの際、八東体文ホール1階ロビーに、八頭郡児童巡回作品展の中で展示 されています。是非、鑑賞下さい。

○ノートチャンピオン・10月

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| (1年) 植木 まりあ | (2年) 下田 紘慎 | (3年) 内藤 大翔 |
| (4年) 岸野 颯仁 | (5年) 藪田 夏々実 | (6年) 山本 祐瑛 |

○読書チャンピオン・10月

※今月から始めました。「読書の秋」だけでなく、年間を通して、毎月読書チャンピオンを表彰します。

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| (1年) 大山 莉乃 | (2年) 大村 かりん | (3年) 橋本 真希 |
| (4年) 藤田 ひろ | (5年) 坂田 結衣 | (6年) 樋引 美菜穂 |

○資源回収に御協力、ありがとうございました。

10月27日(日)穏やかな秋空のもと、早朝よりたくさんの保護者のみなさんに御協力いただき、資源回収を無事に終わることができました。開始時間は8時からでしたが、7時過ぎには回収場所へ搬入される地域もありました。早朝より資源回収に協力いただき、ありがとうございました。ほぼ昨年並みの量でした。

また、回収金額が分かりましたら、お知らせします。来年度まで各家庭で、各地域でたくさん集積しておいて下さい。学校の活動・教育の会の活動・子供たちの活動の原資となります。来年度も御協力を、よろしくお願いします。

